



▶ 秋田県大仙市

社会福祉法人 大仙ふくし会 特別養護老人ホーム 峰山荘

贈呈
理由

地中熱ヒートポンプを冷暖房の他、駐車場の融雪にも活用し、
大幅な省エネルギー・省CO₂を実現



特別養護老人ホーム 峰山荘

老朽化にともない 旧施設を移転・新築

社会福祉法人 大仙ふくし会は、秋田県大仙市内において、大仙市から順次譲渡された特別養護老人ホーム4施設と、介護老人保健施設2施設をあわせて6施設を運営している。

そのうち「峰山荘」は1980年に開設されてから30年以上が経過。老朽化が進んでいたことから移転・新築を計画し、2015年2月に大仙市北部の緑豊かな自然に包まれた環境の中、新たに特別養護老人ホーム「峰山荘」として誕生した。四季折々の時間の移ろいは静かで安らぎがあり、利用者にとっては安心してゆとりある生活が送れるなど、理想的な施設に生まれ変わった。

新築にあたっては大仙ふくし会のコンセプトである「やさしさ・おもいやり・ふれあい ～地域に信頼される施設～」の実現を目指し、構造材のみならず

内装にもふんだんに木材を利用。“木の温もり”を直接感じ取れる、大らかで温かい生活の場を実現するとともに、自然エネルギーを有効活用するなど環境に配慮した設備を採用した。

省エネルギーと環境性に 優れた地中熱に着目

新施設では、地中の自然エネルギーを採熱し、使用電力の約4倍のエネルギーをつくることのできる地中熱ヒートポンプシステムを採用。全館の冷暖房と駐車場および屋根の融雪に利用している。

全館空調のおかげで室内の温度が一定になり、利用者にとってやさしい快適な冷暖房環境が実現した。

また、施設は雪の多い地域にあることから、広い駐車場と正面入口のロードヒーティングおよび屋根の融雪設備は、入居者や来訪者の安全と安心につながっている。



多目的ホール



食堂



介護ステーション



デイサービス静養スペース

特別養護老人ホーム 峰山荘

所在地：秋田県大仙市協和中淀川字中村12-2
 建築設計：エムシーエー建築設計・
 渡辺佐文建築設計 共同企業体
 建築施工：丸茂組・佐々木組・さとう 共同企業体
 設備設計：酒田設備設計
 設備施工：山二施設工業・大曲施設工業
 共同企業体
 延床面積：4342.74㎡
 竣工：2015年2月新設

■ 設備概要

地中熱ヒートポンプ冷暖房システム 30kW×18台
 [サンボット]
 地中熱ヒートポンプ融雪システム 30kW×18台
 [サンボット]